

まいたうん

松葉町一丁目第一自治会

まいたうん第54号

発行 : 2026年3月
発行責任者 : 自治会長
編集 : 総務・広報

☆ この一年を振り返って ☆ 自治会会長

自治会会員の皆様には、日頃より自治会活動にご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

自治会活動によるこの一年を振り返りますと、良かった点や今後進めるべき課題が浮き彫りとなり課題を解決するには一定の時間を要することが改めて認識いたしました。

当該自治会においても、少子高齢化が進む中、体力的な負担を伴う事柄については、厳しさを感じる場面もあったものと思われま

☆良かったこと

- ①新体制となった自治会役員、棟委員会、自主防災本部において、気軽に話し合う機会が生まれ、相互理解を深める交流ができたこと
- ②夏祭りにおいて、自治会役員や自主防災本部、自治会OBの方々から積極的なご支援をいただき、事故なく無事に実施できたこと

☆検討が必要なこと

- ①紙による回覧を取りやめ、ペーパーレス化を推進していくこと
- ②棟委員による自治会会費の集金方法について
- ③5年、10年先を見据えた自治会体制やイベント構成の見直し

今年度の活動においては、イベント内容を一部変更しながら進めてまいりました。

- ①負担の少ない夏祭りの出し物への変更
- ②お餅配布イベントにおいて、お餅以外の品物を配布
- ③ふるさと協議会が推進するICTを参考に、自治会発行物をふるさと協議会HPへ掲示
これらの活動は、自治会役員に限らず、会員の皆様一人ひとりのご協力がなければ成し得なかったものです。

最後になりますが、自治会会員の皆様、ならびに各役員の皆様には、多大なるご支援を賜りましたこと、厚く御礼申し上げます。

☆ 自治会活動を振り返って ☆ 自治会副会長

今年度も、自治会役員のご尽力と住民の皆様のご協力を得ながら、各種行事が無事に行われたことは、大変良かったのではないかと思います。

毎年恒例のお餅の配布、販売では、今回新たに「おこわ」を用意しました。

その「おこわ」が予想以上の人気で、あっという間に品切れになってしまいました。

今回はもう少し数を増やしてはどうかという意見が多く出ておりましたが、お餅とのバランスが非常に難しいのではないかと考えています。

ご多分にもれず松葉町一丁目第一住宅も高齢化が進んでおり、より一層 防災、防犯対策を自治会、自主防災本部員、棟委員、そして住民の皆様と一緒に考えていくことが大切ではないかと思います。



☆ふるさと協議会地域代表者部会活動報告☆ 自治会副会長

自治会での主な役割は、回覧物の回収及び棟委員への配布と掲示、夏祭りの自治会代表、防犯活動の企画推進、地域代表者部会への参加と内容のフィードバックです。

地域代表者部会は、松葉町18町会の代表者が集まり松葉町地域ふるさと協議会、各専門部会長からの報告、今後の企画内容のヒアリング、他町会との情報交換を行っております。どの町会も役員の高齢化、担い手不足に苦慮しています。若い方の積極的参加を切望しています。自治会活動は地域コミュニティの要で、住民同士助け合い情報交換を行い地域の問題解決と活性化を図ります。居住者の皆様のご協力をお願い申し上げます。